

## 平成30年度 「城郷小机地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	30,839,000		30,839,000		30,839,000	横浜市より
利用料金収入	4,700,000		4,700,000		4,700,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	1,345,100		1,345,100		1,345,100	
自主事業収入			0		0	
雑入	1,180,000	0	1,180,000	0	1,180,000	
印刷代	370,000		370,000		370,000	
自動販売機手数料	600,000		600,000		600,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他 (カラオケ等)	210,000		210,000		210,000	
<b>収入合計</b>	<b>38,064,100</b>	<b>0</b>	<b>38,064,100</b>	<b>0</b>	<b>38,064,100</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>19,735,000</b>	<b>0</b>	<b>19,735,000</b>	<b>0</b>	<b>19,735,000</b>	
給与・賃金	17,100,000		17,100,000		17,100,000	
社会保険料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
通勤手当	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
健康診断費	35,000		35,000		35,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
<b>事務費</b>	<b>2,491,000</b>	<b>0</b>	<b>2,491,000</b>	<b>0</b>	<b>2,491,000</b>	
旅費	18,000		18,000		18,000	
消耗品費	815,000		815,000		815,000	
会議賄い費	27,000		27,000		27,000	
印刷製本費			0		0	
通信費	428,000		428,000		428,000	
使用料及び賃借料	420,000	0	420,000	0	420,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	420,000		420,000		420,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	420,000		420,000		420,000	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	4,000		4,000		4,000	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	
リース料			0		0	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
<b>事業費</b>	<b>1,613,800</b>	<b>0</b>	<b>1,613,800</b>	<b>0</b>	<b>1,613,800</b>	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	1,613,800		1,613,800		1,613,800	
自主事業費			0		0	
<b>管理費</b>	<b>7,561,700</b>	<b>0</b>	<b>7,561,700</b>	<b>0</b>	<b>7,561,700</b>	
光熱水費	4,650,000	0	4,650,000	0	4,650,000	
電気料金	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
ガス料金	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
水道料金	650,000		650,000		650,000	
清掃費			0		0	
修繕費	620,000		620,000		620,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	2,291,700	0	2,291,700	0	2,291,700	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	2,291,700		2,291,700		2,291,700	
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>1,800,000</b>	<b>0</b>	<b>1,800,000</b>	<b>0</b>	<b>1,800,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ( )	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>3,322,600</b>	<b>0</b>	<b>3,322,600</b>	<b>0</b>	<b>3,322,600</b>	
本部分	3,322,600		3,322,600		3,322,600	
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>1,540,000</b>		<b>1,540,000</b>		<b>1,540,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>38,064,100</b>	<b>0</b>	<b>38,064,100</b>	<b>0</b>	<b>38,064,100</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

# 平成 30 年度 横浜市城郷小机地区センター事業計画書

横浜市城郷小机地区センター

## 1.管理運營業務の基本的な考え方

**地区センターの設置目的**：地域住民の自主活動や相互交流を深めること  
**港北区区政運営の基本目標**：活気にあふれ、人が、地域がつながる『ふるさと港北』  
**横浜市城郷小机地区センターは、『ふるさと港北』をつくる「地域力を高める城」として運営してまいります。**

横浜市城郷小机地区センター（以下「城郷小机地区センター」という）は、平成 26 年度より株式会社有隣堂が指定管理者として運営しております。弊社の経営方針のひとつには「文化、教育に関する商品の販売を通じて地域社会に貢献する」とあります。地域のコミュニティ醸成の場として、様々なイベントや自主企画事業を通じて地域に貢献してまいります。書店運営の強みを活かし、城郷小机地区センターを「ちいさな図書館」として運営してまいります。

また、地域ケアプラザと連携し、「ふるさと港北」の地区センターとして、地域の皆様の交流拠点の役割を担い、今後も地域とともに発展してまいります。

## 2.地区センター運営の取り組み

平成 30 年度は次のサービスに取り組めます。

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| (1) 図書の充実     | 「ちいさな図書館」をコンセプトにした図書コーナー |
| (2) サービスの向上   | インターネット予約システムの利便性、認知度の向上 |
| (3) 自主事業の実施   | 企業との協同企画など幅広い世代に向けた事業の実施 |
| (4) 来館者の増加    | 地域イベントとの連動企画の実施          |
| (5) 安全管理      | 安心・安全な施設の提供              |
| (6) 新しい情報発信   | SNSを活用した、情報の発信           |
| (7) 利用者ニーズの把握 | アンケートの実施や交流会への参加         |

また、これまでのサービスを継承し、施設利用や抽選会、図書貸出等のルールについては今までと同様に利用できる環境を提供いたします。

### (1) 図書の充実

弊社の書店運営のノウハウを活かし、地区センター内の図書室の蔵書を充実させ、地域の「ちいさな図書館」として運営します。また、「図書コーナーの整理」「ニーズにあった図書購入」「絵本・時代小説の充実」を実施し地域の読書活動を支援します。



## (2) サービスの向上

「インターネット部屋予約システム」導入して1年が経過しました。引き続き利用者のご意見を踏まえて利便性の向上を目指し、施設の予約がよりスムーズに行えるようにバックアップしてまいります。またシステムの認知度向上にも取り組み、利用促進を行います。



## (3) 自主事業の実施

すべての世代に幅広く参加していただける事業を行います。神奈川県内の企業との協同の企画など、地域と連携した講座を取り入れます。昨年度に引き続き料理室の稼働率向上を目指し、料理をテーマにした自主事業の開催をより多く実施します。



## (4) 来館者の増加

城郷小机地区センター周辺では、小机城址まつりやJR小机駅での「レールフェスタ」など、地域に長く愛され多くの動員が見込めるイベントが開催されています。こういったイベントと連動した企画を実施することで、歴史好き・電車好きな利用者の来館に繋がります。



## (5) 安全管理

年間の維持管理・保全計画を作成し、実行することで安心・安全な施設の提供を行います。また、日々の見回りや毎月の定期点検により施設を良好な状態に保ち利用者にとって快適な空間を提供します。



## (6) 新しい情報発信

インターネットでの施設予約サービスを開始したことを含め新たな利用者へ向けて城郷小机地区センターの認知度を高めるために、ツイッターによる情報発信を開始します。地区センターの自主事業やイベント、新しい備品や季節の情報など地区センターを身近に感じて頂きご来館へと繋がられるような情報発信に努めます。



## (7) 利用者ニーズの把握

利用者会議や利用者アンケートの実施の他、地域のイベント、交流会へ参加することで利用者の要望を拾い上げます。企画や図書の購入、環境整備等で運営に反映させます。また、施設の利用料金の見直しなど様々な角度で利用者の声を活かした運営を行います。

